

# 新型コロナウイルス感染症の 対応について

## ～岡谷市民病院の取り組み～

新型コロナウイルス感染症患者の発生から約1年、この間、岡谷市民病院では新型コロナウイルス感染症患者の治療を行ってきました。この1年間の岡谷市民病院の取り組みについて病院事業管理者の天野直二医師にお話を伺います。

### — 初めて新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れたのは

昨年の2月にクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」で発生した集団感染の患者さんを2名受け入れました。受け入れ時は、新型コロナウイルス感染症について解明されていないことが多く、空気感染の可能性も示唆されていたので、不安だったと思いますが、職員が一丸となって対応し、よく頑張ってくれたなと思います。

### — 現在の病院の体制は

今、岡谷市民病院では、中等症・軽症の入院患者さんを診ています。当初は重症の患者さんも診ていましたが、一つの病院で軽症から重症まで対応するのは負担が大きいため、諏訪地域の医療機関の役割分担も踏まえ、重症の患者さんは別の病院で診ることになっています。

ニュースなどでは重症の患者さんの話が多く取り上げられていますが、中等症・軽症の患者さんをいかに重症化させないかということがとても大事なことです。今は、劇的に効く薬がないので、患者さんの免疫力を下げずに炎症を抑える薬を使ったり、酸素を投与したり、重症化しないように治療を行っています。諏訪地域以外からも患者さんを受け入れています。治療の効果もあって、皆さん回復して退院していきます。

岡谷市民病院事業管理者  
岡谷市民病院 病院長  
天野直二 医師

東京大学大学院医学系研究科助教授、信州大学医学部附属病院長などを経て、2015年岡谷市民病院病院長、2018年から現職。



もう一つ、病院の役割として大切なのは感染拡大を防止すること。これは諏訪保健所と連携を密にして、陽性者が出たらずぐ入院させて感染拡大を防いでいます。さらに院内感染を起こさないため、病院に入る際の検温、状況の聞き取りや手指消毒の徹底、職員の健康管理にも細心の注意を払っています。

### — 最近是全国的に医療スタッフの疲弊という話も耳にしますが

患者さんの治療に専念できるように職員の健康管理や精神的なケアには気をつけています。特定の職員に疲労が蓄積しないように、治療にあたる職員の編成を見直すなどして万全の体制で治療にあたれるようにしています。

職員の励みになっているのは市内外からいただく激励ですね。先日も市内の小学校から千羽鶴と応援メッセージをいただきましたし、多くの個人や団体・法人のみなさんから、応援・激励・感謝の言葉とともに、マスクやフェイスシールドなどの物資、寄附金をいただきました。本当に心強く感じますし、ありがたいですね。

### — 最後に市民の皆さんにメッセージをお願いします

新型コロナウイルス感染症について、正しい知識を得て、正しく恐れてください。3密を避ける、マスクを着用する、手洗いや手指消毒などの基本的な予防を行っていれば、必要以上に恐れることはありません。基本的な予防をしたうえで、普段通りの生活や買い物、散歩などで体を動かしたり、普段通院している方は病院に来て治療を受けていただければと思います。

もし、不安なことがあったら岡谷市民病院を信用して頼ってください。私たちは安心安全の医療を提供することをいつも考え行動しています。



千羽鶴や激励のメッセージなど多くの応援が寄せられている

# 「しあわせを

# 実感できる日常」が

# 訪れる年に



新年おめでとうございませう。市民の皆様には、清々しい新春をお迎えることとお慶びを申し上げます。

昨年を顧みますと、新型コロナウイルス感染症が世界的に猛威を振るい、国内においては緊急事態宣言が発令され、多くの行事やイベントが中止となるなど、市民の皆様の日常生活のほか、行政の活動などにも甚大な影響を及ぼし、国・地方とも、感染症対策に1年の大半を費やすこととなりました。

岡谷市におきましても、対策本部を設置し、市民の皆様との生命と健康、また生活を守るため、感染拡大防止と社会・経済活動の両立に向けた取り組みに最大限努めてまいりました。

特に岡谷市民病院においては、諏訪地域唯一の感染症指定医療機関として、関係機関などと連携し、感染患者の受け入れなどを行うとともに、感染症以外の方も安心して受診できるように、高い意識と緊張感を持って診療を行ってまいりました。

成、「地域の元気創造」、「暮らし満足度向上」を重点施策に掲げ、各種事業などを展開しておりますが、イルフ西堀保育園の竣工と開所、諏訪湖周サイクリングロードの一部開通、岡谷東部中学校管理教室棟大規模改修工事の着工、消防団車両の更新など、数多くの事業を推進、実施することができました。

コロナ禍にあっても必要な事業については着実に実施し、これらの成果を挙げられたことは、関係された全ての皆様のご理解とご尽力の賜物であり、深く感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないなか、今後は感染症との共存に向け、密閉・密集・密接の3密の回避や手洗いの励行、マスクの着用など、「新しい生活様式」の定着をより一層進める必要があります。

このため、令和3年度は、第5次岡谷市総合計画の3年目として、「新たな日常の実現に向けた変革の年」と位置づけ、「地域活力の再興」と「しあわせを実感できる日常づくり」の2つを重点施策として掲げ

ました。

コロナ禍により、東京一極集中に対するリスクが改めて認識され、人々の意識に変化が生じており、新しい働き方や暮らし方、新しい人の流れなど、これまでとは違った動きが顕著になってきています。このような時代の大きな変化に直面するなかで、岡谷市がその受け皿となれるよう、本市が持つ独自の強み、特色を活かし、将来にわたって持続可能で、将来のまちに多くの夢と希望を描くことのできる確かなまちづくりを力強く進め、総合計画に掲げた将来都市像であります「人結び 夢と希望を紡ぐ、たくましいまち岡谷」の実現を目指し全力で取り組んでまいります。

迎えました令和3年が、岡谷市がますます飛躍・発展するとともに、市民の皆様がご健康で活躍され、しあわせを実感できる日常が訪れる年となりますことを心からお祈り申し上げます。

令和3年 元旦  
岡谷市長 今井 竜五

イルフはフルイの反対で、新しい...  
 ご存じ、岡谷が生んだ童画家 武井武雄の世界観が  
 ちりばめられた、新しい保育園が完成しました。  
 その名もイルフ西堀保育園。  
 西堀区にあった武井武雄生家の跡地に建てられ、  
 子どもにはもちろん、子育て中のお父さん、  
 お母さんも使いやすい、近隣住民ほか、  
 武井武雄を愛するすべての人の心に寄り添う、  
 魅力あふれる建物となった「イルフ西堀保育園」を紹介します。



建て直し工事が進められていた西堀保育園が完成し、「イルフ西堀保育園」として生まれ変わりました。ラムラム王の生まれ変わりである武井武雄が、「ラムラム王」とあるき太郎」になって建物の周りを旅する...という物語を持つ、夢にあふれる新園舎。完成を待ちわびていた園児たちは引越しを終え、12月21日から元気に登園しています。

昭和42年、生涯童画を愛し、子どものために絵を描き続けた童画家 武井武雄が、「子どもの育成こそ、世のためになる」と、当時畑だった自宅の土地を快く提供し、西堀保育園が誕生しました。その後数十年が経ち、建物の老朽化も進んだため、平成24年に策定された「岡谷市保育園整備計画」によって建て替えることが決まりました。西堀

**おうちのきで  
ラムラム王をつくったよ**

保育園の建設中、園児たちは、仮園舎として旧東堀保育園に通い、お散歩に行くたびに徐々に変わっていく保育園を見ては、新しい保育園ができるのを心待ちにしていました。

旧園舎の隣にあり、幼いころから「はたけのとなりにあるおうち」として親しんでいた武井武雄の生家がなくなってしまうことを聞いた園児たちは、「かわいそつ」と小さい心を痛めました。そこで大切なこともたくさん学びました。

園児たちは「このきもち」と「このおうちがあったこと」を忘れないように、サイコロ状に切った生家の古材にみんなで色を塗り、組み合わせ、ラムラム王のモザイク画を作り、新しい園のリズム室に掲げました。園の開所式には園児たちも参加し、モザイク画・ラムラム王の除幕に立ち会いました。園児たちにとって忘れられない思い出になったことでしょう。ラムラム王は、ここからずっと園児たちを見守り続けます。

**子どもを愛する  
武井武雄の精神を  
次世代へ**

「人的感応」を以て私は最後のものとしている。人的感応とは何の事か？人と人とのつながり、人間の影響のことである。(中略) 幼い魂の奥底まで喰い入ってこれ呼びさまし、育て、希望を持たせ、大人になってもまだ執拗に喰いさがつていようというためには、それこそたった一枚の切り札があるだけ、それが「人的感応」である。

——(武井武雄「本とその周辺」中央公論社)

武井武雄は自著でそう語っています。武井武雄が子どもの健やかな育成を必要と感じ、地域の子ともたちへの思いから誕生した西堀保育園。当時から50年以上経ったいま、再びこの地に武井の精神が息づき、これからも、童画家 武井武雄の「子どもを愛する心」が建物とともに受け継がれていくに違いありません。



壁にラムラム王がいるよ

あるき太郎が  
屋根から諏訪湖を  
見てるよ

できたよ!  
できたよ!

〈特集〉  
ぼくのわたしの **イルフ西堀 保育園**

**武井武雄の紹介**  
 1894(明治27)年に長野県諏訪郡平野村(現岡谷市)西堀に生まれる。1919(大正8)年に東京美術学校(現東京芸術大学)西洋画科を卒業。「子どもの心にふれる絵」の創造をめざして、自ら「童画」という言葉を生み出し、大正から昭和にかけて童心を巧みに表現した独自の画風に絵雑誌「コドモノクニ」や『キナーブック』などで童画家として活躍。また版画、刊本作品、玩具やランプのデザインなどさまざまな芸術分野に活躍し、いつも探求心を持って生涯挑戦を続けた。1983(昭和58)年に逝去。享年88歳。



とあるき太郎が  
灯籠戯画の外灯と歩道

生家の古材を使ったベンチ

見える給食室

汽車のトンネル

玄関・コミュニティスペース

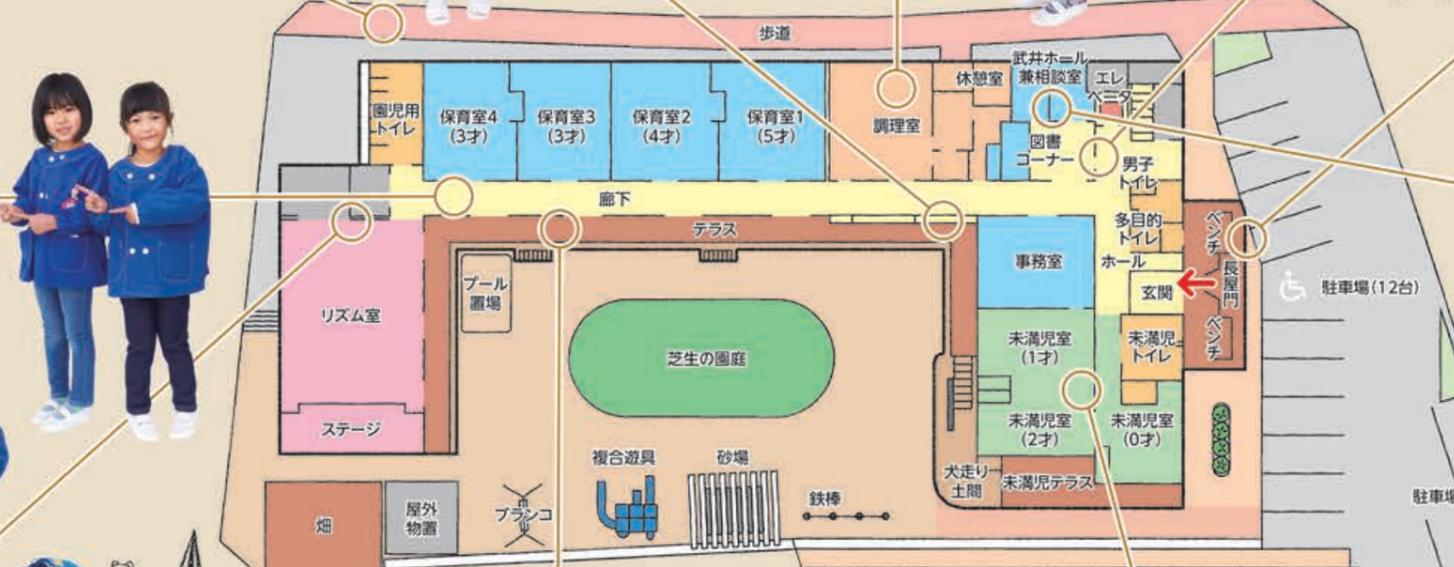
登園路の安全対策として西堀新道側に幅2mの歩道を設置しました。西堀区が保管している武井が描いた灯籠戯画を灯籠として設置。歩道沿いの照明として夕暮れ時の外壁に浮かび上がります。

つい座ってみたいくなる、生家古材を使った温かみのあるベンチ。おともだちのおしゃべりもはずみます。

おいしい給食はどうやってできるのかな? ステップを上ってのぞいてみよう。廊下から調理の様子を見学できる窓。食育につながります。

あるき太郎が登場するポッポ駅のトンネルを壁全面に再現。廊下からトンネルをくぐって図書コーナーへ。武井武雄の世界への入り口です。

園の外からも武井武雄の生家を懐かしむことができるように、生家の長屋門を再現しました。扉とベンチは生家の古材を活用しています。



武井家の和室

武井家の居間(アトリエ)を再現しました。相談室など使いみちの可能性は広がります。

幅を2.2mとり、車いすの通行や給食の配膳もゆったり。腰壁に天然木を張り、温かみのある廊下です。



ラムラム王のレリーフ

生家の古材をサイコロ状に切って園児みんなで色を塗り、組み合わせて作ったラムラム王のモザイクレリーフ。リズム室から園児みんなを見守ります。

屋根付きのテラス・土間

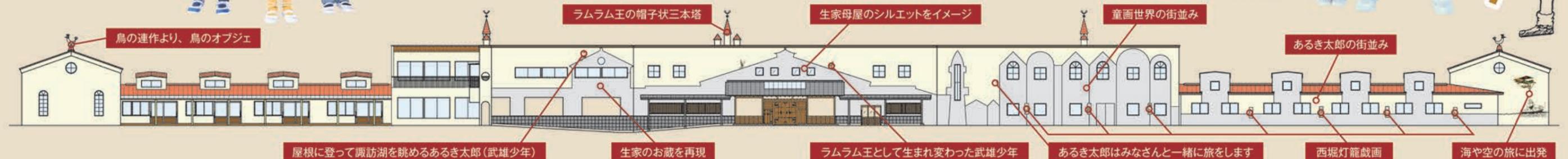
園舎に沿ってテラス・土間をつくりました。降雨、降雪時に駐車場から土の園庭を通らずに保育室に入ることができます。

仕切れる保育室(未満児)

1つの大きな部屋をアコーディオンカーテンで仕切り、臨機応変に対応できます。



あたらしいほいくえんを  
にじくみのみんなで  
しょうかいたします!



information 一今月のお知らせ一

### コロナに負けるな 岡谷のものづくり企業 奮闘中!

case4

新事業 ホームページのリニューアル ECサイトの立ち上げ



インターネット通販による新たな販路開拓

代表取締役 福島 知子 さん

### 今年度、岡谷市では新型コロナウイルス感染症対策のため、新たな研究開発などを行う市内企業を、奨励金を通じて応援してきました。このコーナーでは奨励金の活用事例を紹介します。

ふだんはこういうものを作っています



桑を使った化粧品 桑のお茶

屋内水耕栽培技術で育てた桑の葉や桑の根を使用した食品や化粧品、石けんなどの販売をしています。



株式会社ストリーム ホームページ▶

株式会社ストリーム

問合せ●工業振興課(テクノプラザおかや内) ☎21-7000

## 岡谷プレミアム商品券の利用期限が迫っています!

ご利用は お早めに!

利用期限は令和3年 **1月31日(日)**まで

※利用期限を過ぎた商品券は利用できません。

岡谷市では、新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ地域経済を活性化させるとともに、市内での消費を拡大させるため「岡谷プレミアム商品券」を販売しました。

利用期限が迫っていますので、お早めにご利用ください。

問合せ●岡谷商工会議所 ☎23-2345 / 商業観光課(内線1453)



### 西堀区区长 宮坂徳男さん

平成25年に副区長、平成27年から西堀区区长。



読みにくくなっていた文字を修復しました。さらに、直系

「新しい保育園は、現在西堀区で保管している西堀灯籠戯画が外部照明として設置されたり、生家の長屋門が保育園の玄関に復元されるなど、外からも生家を懐かしむことができる建物になった。地域の人々の気持ちが活かされた保育園になったと思う。この園に通う子どもたちには、武井の絵を見て、夢を持っていろいろなものを見る目を育てたい」と、長い年月をかけて成し得たことへの安堵と、将来に向けて、新しい保育園と子どもたちへの想いを語ってくださいました。

## 区民の心をひとつに 地域に愛される保育園に

西堀区区长・宮坂徳男さんは、副区長時代から8年にわたり武井家の顕彰、保育園の建替に関わってきました。

武井家は区内唯一の諏訪藩士の家系で、武井武雄の曾祖父・武井三十郎は、幕末に従軍後、この地で子弟の教育にあたり、門下生は1000人を超えたといわれています。また、武雄の父で三十郎の孫の慶一郎は平野村の村長を務めるなど、武井家は、5代にわたり西堀区に貢献した区民にとって大切な家系です。生家を解体することで、武井家の功績が忘れ去られないように、昨年5月、西堀区は元々生家敷地内にあった三十郎と慶一郎の2つの顕彰碑を西堀区公会所西側の区有地へ移設し、同時に、

「積善の碑」を建立しました。「碑を移設し、残していくことで武井家の功績を永く顕彰することができ、ほっとしています」と大役を終えた宮坂区長は語ります。

また、宮坂区長はこれと並行して、武井家の功績を残しながら、跡地を新たな保育園にしていく、という難しい課題について、さまざまな区民の想いが行き交うなか、ひとり一人の気持ちに寄り添って話し合いを続け、区民の心をひとつにし、地域に愛される保育園をつくることに尽力しました。




園児たちが古材で作ったレリーフ

「園児たちは、「イルフ童画館」にも年に数回見学に行っていて、とくに意識をして教えたわけではないけれど、自然に武井武雄の絵に親しんでいて、名前も知っています。武井の絵が大好きで、「おうちがこわれちゃってかわいそう」と話す園児たちの気持ちを大切にしたいと、園児みんな

## 武井武雄に親しんだ子どもたちとの新しい生活に期待

西堀保育園園長・新村英子先生は、旧西堀保育園から仮の園舎、仮の園舎から新しい園舎へと、保育園の建替のため引越を2回経験しました。建替にあたり、今回の誌面へ登場してくれた年長さんだけが、旧園舎、仮園舎、新園舎と3つの園を経験しました。旧園舎の隣に武井生家があり、年長さんは「たけいたけお、のうまれたおうち」として親しんでいたと言います。

「園児たちは、「イルフ童画館」にも年に数回見学に行っていて、とくに意識をして教えたわけではないけれど、自然に武井武雄の絵に親しんでいて、名前も知っています。武井の絵が大好きで、「おうちがこわれちゃってかわいそう」と話す園児たちの気持ちを大切にしたいと、園児みんな



### 保育園概要

所在地：岡谷市堀ノ内一丁目6番4号  
敷地：3,535.09㎡  
延床面積：1,519.06㎡  
(1階)1,034.32㎡  
(2階)484.74㎡  
構造：RC(鉄筋コンクリート) / W(木造) 一部2階建  
最高高さ：8.75m  
駐車台数：29台  
利用定員：保育園 100名  
発達支援施設(通園支援) 20名程度

動画でイルフ西堀保育園をご紹介します!



で生家の古材でレリーフを作っている思い出が残りました。園児たちは、大好きな武井武雄の絵がつまった新しい保育園ができるのを毎日楽しみにしています。気持ちも前向きに、新しい園で元気に過ごしてほしいと思います」と、新しい園に向けた園児たちのようすを話してくださいました。

### 西堀保育園園長 新村英子さん

平成28年に西堀保育園園長に就任

